

お客さま設置ガイド

【本ガイド対応機種】ルーター01（NXR-610X5G版）

※本ガイドは、設置手順や設置に関する注意事項をご案内しています。新設時、または新たな本体へ機器交換する等の際は、以下のSTEP 1 ～STEP 4 の手順に沿ってお客さまにて設置を行ってください。

STEP1 同梱内容をご確認ください（NTT DOCOMO BUSINESSからお客さまに送付したもの）

□ 機器本体（以降、本体）	1 台	□ [付属品]ゴム足（本体底面に貼付け済み）	4 個
□ スロットカバー（本体側面に取り付け済み）	1 枚	□ [付属品]LANケーブル	2本※1
□ ACアダプタ/ACケーブル	1 組	□ [付属品]安全にお使いいただくために	1 部
□ アンテナキャップ	4 個	□ [付属品]本ガイド	1 部

※箱や緩衝材は廃棄せず、保管し返却時に使用してください。

STEP2 お客さまにて 設置前にご準備ください

本体とお客さまLAN端末（HUBやPC等）を接続するケーブル※1は、機器設置日までに、お客さまにてご準備ください。

STEP3 設置前に必ずお読みください

本ガイドP2の、●機器設置と設置場所について ●本体設置に関する注意事項 ●機器ラング状態と、同梱の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みいただき、ご確認の上、設置してください。

※1：本体に付属されているケーブルは、本体と回線終端装置の接続用です。本体とお客さまLAN端末を接続するケーブルはお客さまにご用意ください。

STEP4 機器を接続し、通信ができることをご確認ください（メイン回線とバックアップ回線の組み合わせごとに、パターンA、B別に説明しております。該当するパターンに沿って設置してください）

パターンA メイン回線がギランティアアクセス回線で、バックアップ回線がIPoEアクセス回線の場合

手順① メイン回線を接続する

ETHER 4ポートと、ギランティアアクセス回線の回線終端装置を、付属のケーブルで接続。
ギランティアアクセス回線の回線終端装置は東日本の場合（410で始まる－を除いた9桁の回線ID）、西日本の場合（570で始まる－を除いた9桁の回線ID）のシールが貼付けてある装置になります。
メイン回線（ギランティアアクセス回線）が開通待ちの場合は、本手順は不要です。

手順② バックアップ回線を接続する

ETHER 3ポートと、IPoEアクセス回線の回線終端装置を、付属のケーブルで接続。
IPoEアクセス回線の回線終端装置は CAF+ 数字10 と記載されたシールが貼付けてある装置になります。

手順③ 本体を電源ONする

付属のACアダプタ・電源ケーブルを、本体側と電源コンセントに接続し電源ONします。（本体に電源スイッチはありません）

手順④ 以下に従い、本体起動完了までお待ちください

上記、手順③の電源ON後、本体の情報取得が自動開始されます。
本体起動完了まで、そのまま「約10分間」お待ちください。（ファームウェアの更新がある場合、再起動が発生します） 接続したケーブルの抜き差しや電源ON/OFFを起動中に行くと、正常完了せず、通信できない場合がございます。その場合は、必ずケーブル類や電源はそのまの状態でし、「サービスご利用中の故障等に関するお問い合わせ先（本ガイドP3）」までご連絡ください。起動完了までのランプ状態は、本ガイドP1の「●ルーター01設置時の本体起動完了までのランプ状態」をご確認ください。

手順⑤ メイン回線のランプ状態を確認する

ETHER 4ポートの、LINKランプが緑点灯 / 点滅 していることを確認。
メイン回線（ギランティアアクセス回線）が開通待ちの場合は、本手順は不要です。

手順⑥ バックアップ回線のランプ状態を確認する

ETHER 3ポートの、LINKランプが緑点灯 / 点滅 していることを確認。

手順⑦ 本体とお客さまLAN端末（PC・HUBなど）を接続する

本体と、お客さまLAN端末を、お客さまご用意のケーブルで接続します。
「LANタイプ」が「スイッチポート方式」の場合は「ETHER 0」に接続します。
「ルーテッドポート方式」の場合は、お申し込みの際に選択したETHERポートに接続します。
※10BASE-Tをご利用のお客さまは「ETHER 1」以降に接続します。
次に、接続したポートの、LINKランプが緑点灯 / 点滅 していることを確認。
最後にお客さまLAN端末から通信ができることを確認。

手順⑧ 通信をバックアップ回線に切り替え、通信できることを確認する

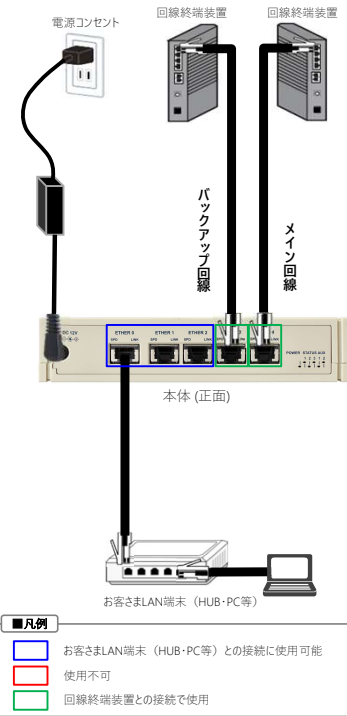
ETHER 4ポートのケーブルを抜き、ETHER 4のLINKランプが消灯していることを確認。次に、バックアップ回線へ切り替わったことを確認。（バックアップ回線へ切り替わるまで**1分30秒程度**かかります）

- ETHER 3ポートの、LINKランプが、手順⑥の状態を継続していることを確認。
- 本体（正面）のSTATUSランプ2が**消灯**から**赤点灯**に変わったことを確認。
- バックアップ回線へ切り替わり後、お客さまLAN端末から通信ができることを確認。

手順⑨ メイン回線の通信に戻す

ETHER 4ポートにケーブルを再接続し、手順⑤と手順⑥のランプ状態になっていることを確認し、メイン回線で通信されていることを確認。（メイン回線へ通信が切り戻るまで**2分30秒程度**かかります）

- 本体（正面）のSTATUSランプ2が**赤点灯**から**消灯**に変わったことを確認。



パターンB IPoEアクセス回線のみの場合

下記の手順を実施する前に、IPoEアクセス回線が開通済み（RINKコンソール上で、ルーターに紐づけるベストエフォートIPoEアクセスのリソースステータスがactive）である必要があります。

手順① IPoEアクセス回線を接続する

ETHER4ポートと、IPoEアクセス回線の回線終端装置を、付属のケーブルで接続。
IPoEアクセス回線の回線終端装置は CAF+10桁と記載されたシールが貼付けてある装置になります。

手順② 本体を電源ONする

付属のACアダプタ・電源ケーブルを、本体側と電源コンセントに接続し電源ONします。（本体に電源スイッチはありません）

手順③ 以下に従い、本体起動完了までお待ちください

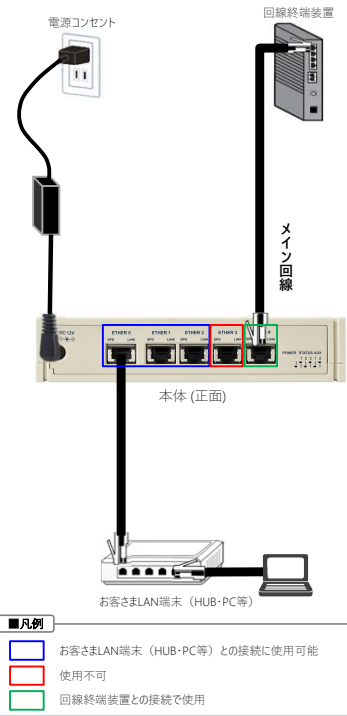
上記、手順②の電源ON後、本体の情報取得が自動開始されます。
本体起動完了まで、そのまま「約10分間」お待ちください。（ファームウェアの更新がある場合、再起動が発生します） 接続したケーブルの抜き差しや電源ON/OFFを起動中に行くと、正常完了せず、通信できない場合がございます。その場合は、必ずケーブル類や電源はそのまの状態でし、「サービスご利用中の故障等に関するお問い合わせ先（本ガイドP3）」までご連絡ください。起動完了までのランプ状態は、本ガイドP1の「●ルーター01設置時の本体起動完了までのランプ状態」をご確認ください。

手順④ IPoEアクセス回線のランプ状態を確認する

ETHER 4ポートの、LINKランプが緑点灯 / 点滅 していることを確認。

手順⑤ 本体とお客さまLAN端末（PC・HUBなど）を接続する

パターンAの手順⑦に従い、接続してください。
次に、接続したポートの、LINKランプが緑点灯 / 点滅 していることを確認。
最後にお客さまLAN端末から通信ができることを確認。



●ルーター01 設置時の初回起動完了までのランプ状態（新設時、または新たな本体へ機器交換する場合）

■「メイン回線がギランティアアクセス回線で、バックアップ回線がIPoEアクセス回線の場合」

本体電源ON後、本体の情報取得が自動開始されます。**本体起動完了まで、そのまま「約10分間」お待ちください。（ファームウェアの更新がある場合、再起動が発生します）**
起動状況や情報取得状況により、ランプ状態が変動する場合がございます。

■本体（正面）

順番①→②→③→④→①→②→⑤

①電源ON

POWER STATUS AUX
1 2 3 1 2
↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓
POWER (緑点灯)

②本体起動中

POWER STATUS AUX
1 2 3 1 2
↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓
POWER (緑点灯) STATUS 1 (緑点灯/点滅) STATUS 3 (赤点灯)

③初回起動 ⑤起動完了

POWER STATUS AUX
1 2 3 1 2
↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓
POWER (緑点灯) STATUS 1 (緑点灯) STATUS 3 (消灯)

④再起動（ファームウェア更新時）

POWER STATUS AUX
1 2 3 1 2
↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓
POWER (緑点灯) STATUS 1 (緑点灯/点滅) STATUS 3 (赤点灯)

↑
△ 本体の起動が完了するまで、接続したケーブルの抜き差しや、電源ON/OFF等を行わないでください。起動完了までの工程が正常終了できず、通信ができない場合がございます。万が一、正常に起動完了しなかった場合は、ケーブルや電源はそのまの状態でし、「お問い合わせ先（本ガイドP3）」までご連絡ください。

●ルーター01 IPoEアクセス回線をご利用のお客さま向け、初回開通時の確認について

- RINKコンソールでのIPoEのアラート無しセルフチェックで「IPoEメインで通信中」の表示状態で以下の①～④のどれかに該当する場合は、本サービスで発生している既知事象（IPoEの疎通性が無いのにアラートが出ない）に該当します。詳細は「<https://sdnp.ntt.com/known-issues/rink-0015/>」を参照ください。但し、正常反映の場合もIPoEの障害発生から検知・アラート反映には10分程度の時間を要します。
- ① RINKコンソールでのセルフチェック表示（RINKルーターから上部機器でリンクダウンしている場合）
「WAN側ポートに回線終端装置またはお客さま装置が接続されていません。」という表示
・ インターフェース情報で「ethernet4」（IPoEがメインの場合）の通信状態が「Down」の表示
 - ② ルーターのランプ状態（STATUS 2）が「赤点灯」の場合
「消灯」がメイン利用を示していますが、「赤点灯」の場合はバックアップ側で通信をしている状態となりますので IPoEメイン + ワイヤレスバックアップの際に IPoE側の疎通性が無い状態となります
 - ③ RINKコンソールでのトラフィックレポートでの確認
IPoE回線の「上り」方向が「0」の場合
 - ④ ベストエフォートIPoEアクセスIDの「通信用グローバルIPアドレス」への疎通性
外部環境（インターネットへ疎通可能な）から通信用グローバルIPアドレスへのPing応答が無い場合
- ※①に該当していなくても、②③④のいずれかに該当していると本既知事象に該当します。

パターンC ギャランティアアクセス回線のみの場合

下記の手順を実施する前に、ギャランティアアクセス回線が開通済み（RINKコンソール上で、ルーターに紐づけるギャランティアアクセスのリソースステータスが**active**）である必要があります。

手順① ギャランティアアクセス回線を接続する

ETHER 4 ポートと、ギャランティアアクセス回線の回線終端装置を、付属のケーブルで接続。
ギャランティアアクセス回線の回線終端装置は東日本の場合（410 で始まるーを除いた9桁の回線ID）、西日本の場合（570 で始まるーを除いた9桁の回線ID）のシールが貼付けてある装置になります。

手順② 本体を電源ONする

付属のACアダプタ・電源ケーブルを、本体側と電源コンセントに接続し**電源ON**します。（本体に電源スイッチはありません）

手順③ 以下に従い、本体起動完了までお待ちください

上記、手順②の電源ON後、本体の情報取得が自動開始されます。

本体起動完了まで、そのまま「約10分間」お待ちください。（ファームウェアの更新がある場合、再起動が発生します） 接続したケーブルの抜き差しや電源ON/OFFを起動中に行うと、正常完了せず、通信できない場合がございます。その場合は、必ずケーブル類や電源はそのまゝの状態にし、「サービスご利用中の故障等に関するお問い合わせ先（本ガイドP3）」までご連絡ください。起動完了までのランプ状態は、本ガイドP10の「●ルーター01設置時の本体起動完了までのランプ状態」をご確認ください。

手順④ ギャランティアアクセス回線のランプ状態を確認する

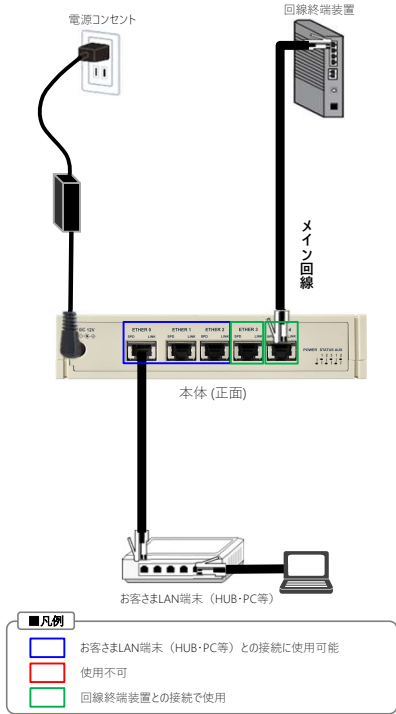
ETHER 4 ポートの、LINKランプが**緑点灯 / 点滅**していることを確認。

手順⑤ 本体とお客さまLAN端末（PC・HUBなど）を接続する

パターンAの手順⑦に従い、接続してください。

次に、接続したポートの、LINKランプが**緑点灯 / 点滅**していることを確認。

最後にお客さまLAN端末から通信ができることを確認。



●手順どおりに設置したが通信できない場合

手順通りに設置したが通信ができない場合は、以下のURLにアクセスし機器の状態をご確認ください。
なお、申請時にご入力いただいた設置場所と異なる場所で機器接続などした場合、正常に通信できない場合がございます。本体の電源ONは必ず作業手順に沿って行ってください。手順を誤りますと正常に通信できない場合がございます。

■ Smart Data Platform Knowledge Center

URL <https://sdpf.ntt.com/>

上記URLへアクセス後、以下を確認してください。

「サービス一覧」を選択 → 「ネットワーク」を選択 → 「統合ネットワーク関連サービス」の「docomo business RINK」を選択

→ 画面表示後、「docomo business RINK」のメニューから、「チュートリアル」を選択し、「4. お困りのときは」を選択

→ ルーターに係る確認は「4.1. ルーターの初期接続が正常に完了しない」、IPoEアクセス回線に係る確認は「4.2. IPoEアクセス回線が開通しない／異常が起きている」の手順で機器の状態をご確認ください。ギャランティアアクセス回線に係る確認は「4.3. ギャランティアアクセス回線が開通しない／異常が起きている」の手順で機器の状態をご確認ください。

それでも通信ができない場合は「お問い合わせ先（本ガイドP3）」までお問い合わせください。お問い合わせの内容や時間帯によっては、翌営業日（平日9:00～17:00）の対応となる場合がございますのでご了承ください。なお、お申込み内容に相違がある場合にはご契約内容の変更をお申込みください。

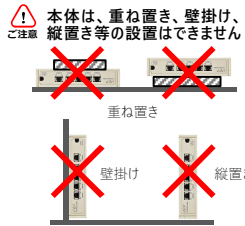
●機器設置と設置場所について

【新規お申込みの場合】機器到着後お客さまにて設置してください。※申込時にご入力いただいた設置場所とは異なる場所で機器接続などした場合、正常に通信できない場合がございます。

●本体設置に関する注意事項

●本体のゴム足を下にして、水平に設置してください。●本体や他の機器を上下に重ねないでください。熱がこもり、故障等の原因になります。●水等の液体がからまない場所に設置または保管してください。●異物やほこり等が入らない場所に設置または保管してください。●直射日光が当たるところや高温多湿になるところに設置または保管しないようにしてください。●電源プラグの金属部分、およびその周辺にほこり等の付着物がある場合には、乾いた布でよく拭き取ってからご使用ください。時々、電極間に、ほこりやゴミが溜まっていないか点検してください。●電源には、必ず付属のACアダプタと電源ケーブルをご使用ください。●分解、および改造は絶対に行わないでください。

製品名		NXR-610X5G（センチュリー・システムズ社製）
電源部	ACアダプタ	AC入力電源 AC100V±10%
		AC周波数 50/60Hz±3Hz
		DC出力電圧 DC+12V, 2.5A
		その他 IEC60320 準拠、平行2ピン
	本体DC入力電圧	DC+12V±5%
環境条件	動作環境	温度：0℃～+40℃、湿度：10％～90％（結露なきこと）
	保存環境	温度：-20℃～+60℃、湿度：10％～90％（結露なきこと）
本体サイズ	外形寸法（突起物除く）	幅：195.0mm、奥行き：187.0mm、高さ：40.0mm
	重量	本体：910g、ACアダプタ：約 240g

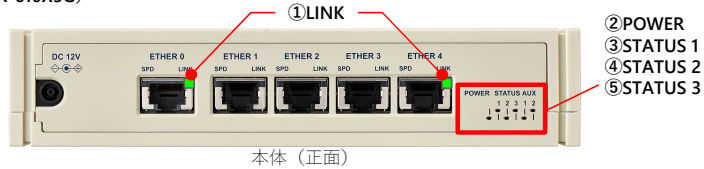


●初回起動以降の機器ランプ状態

■ ルーター01（センチュリー・システムズ社製 NXR-610X5G）

①LINKのランプ状態

	① LINK
通信可能状態	緑点灯
通信中	緑点滅
通信不可状態	消灯



②POWER、③STATUS 1、④STATUS 2、⑤STATUS 3のランプ状態

	② POWER	③ STATUS 1	④ STATUS 2	⑤ STATUS 3
電源投入時	緑点灯 ※一時的に赤点灯	消灯	消灯	消灯
本体起動中（全プラン共通）	緑点灯	緑点灯/緑点滅	消灯	消灯
本体起動後	緑点灯	緑点灯	消灯	消灯
バックアップ回線利用時	緑点灯	緑点灯	赤点灯	消灯

本体（天面）の、ANT 1、ANT 2およびMOBILEランプは全て消灯が正常な状態になります。

ネットワーク工事情報・故障情報等のご案内

お客さまサポートWeb

通信ができない等の場合は、以下のURLより、工事・故障情報をご確認ください。

■ ギャランティアクセス

以下のタイトルのメールをご確認ください。

「**docomo business RINK メンテナンス工事のお知らせ**」

■ NTTフレッツ光 IPoE （①NTT東日本 ②NTT西日本）

URL① <https://flets.com/customer/const2/>

URL② <http://www.info-construction.ntt-west.co.jp/info-report/ku010/kU010010/>

■ インターネット・VPN接続・FIC接続

URL <https://sdpf.ntt.com/service-status/>

上記URLへアクセス後、以下を確認してください。

「**サービス稼働状況**」から**対象のサービス**を選択

■ 大規模故障

URL <https://support.ntt.com/aop-100/>

お問い合わせ先

以下のURLより、チケットを作成しお問い合わせください。

URL <https://b-portal.ntt.com/login/>

上記URLへアクセス後、以下の手順でお問い合わせください。

NTTドコモビジネスビジネスポータルにログイン後、トップページ右上の「**お問い合わせ**」を選択

→ 「**サービスに関するポータル内機能の操作方法や不具合、サービスの故障や仕様に関するお問い合わせ**」を選択し、「**サービス選択へ進む**」を選択

→ 「**Smart Data Platform**」を選択し、「**内容の入力へ進む**」を選択 → 「**チケット作成**」の画面に遷移 ※お問い合わせ内容に応じて以下の①、②からご選択ください。

① 開通時のトラブルに関するお問い合わせ

→ カテゴリから「**Smart Data Platform ネットワーク**」>「**docomo business RINK**」>「**【問合せ】サービス内容・機器・NW仕様の問合せ**」を選択し、「**選択**」を実施

② サービスご利用中の故障に関するお問い合わせ

→ カテゴリから「**Smart Data Platform ネットワーク**」>「**docomo business RINK**」>「**【故障】ルーター故障の問合せ**」を選択し、「**選択**」を実施

→ **画面遷移後、入力フォームに従い必要な事項を記載ください。**

以降の手順については、「**●手順どおりに設置したが通信できない場合**」に記載のURLにアクセスし、「**docomo business RINK**」のメニューから、「**チュートリアル**」を選択後、「**5. お問い合わせ**」の内容をご確認ください。

○チケットでのお問い合わせをいただいたうえで、ルーターの初回通信不可・故障時に交換が必要と判断された場合、作業員が交換に伺います。

○お客さまのご契約内容により、NTTドコモビジネスが提供するほかのサービス等を含めて一元保守窓口を設けている場合がございます。その場合は、一元保守窓口にて本サービスの故障受付も行います。

○IPoEアクセス回線で、フレッツ回線別契約型をご利用の場合、NTT東日本・西日本が提供するフレッツ回線の故障受付/対応は、NTT東日本・西日本の各フレッツお問い合わせ窓口までご確認ください。

【NTT東日本 フレッツ・サポートセンタ】TEL：0120-000-113（受付時間）24時間365日、<NTT東日本フレッツホームページ> <https://flets.com/>

【NTT西日本 故障、技術、設定等】TEL：0120-248-995（受付時間）故障受付は24時間対応、<NTT西日本フレッツホームページ> <http://flets-w.com/>

レンタル品のご返却方法について

契約廃止にともなうご返却等の際は、ルーター本体を含む以下のレンタル品をご返却ください。

■ ご返却いただくレンタル品

☐ 機器本体	1 台
☐ スロットカバー(本体側面に取り付け済み)	1 枚
☐ ACアダプタ/ACケーブル	1 組

●廃止お申し込みにてお客さまよりご指定いただいた返却キット送付先住所に、着払い伝票を送付します。着払い伝票送付から 1ヶ月経過しても、返却されない場合は弁済金を請求させていただきます。●返却物は弊社から提供しているレンタル品です。万が一、破損や紛失等されますと弁済金を請求させていただきます。

■ 付属品について

☐ [付属品]ゴム足(本体底面に貼付け済み)	4 個
☐ [付属品]LANケーブル	2 本
☐ [付属品]安全にお使いいただくために	1 部
☐ [付属品]本ガイド	1 部

●付属品のご返却は不要です。お客さまにてご不要の場合は、本体と一緒にご返却ください。弊社にて処分させていただきます。